

スキャン効果測定シート

1. 場所コスト（キャビネット本数で計算）削減効果

(A) キャビネット 本数	(B) 賃貸料 (坪単価)	(C) 年間保存費用 (コスト削減費用) (A)×(B)×12か月	(C)' 5年保存費用 (C)×5年	(D) スキャン単価 原稿状態・仕様により変動	(E) スキャン費用 (A)×2万枚×(D)
5本	10,000円	¥600,000円	¥3,000,000円	@15	¥1,500,000円
本	円	円	円	@	円

※福岡市のオフィスの賃貸料の坪単価平均額 13,373円 2014年11月時点

※キャビネット1本あたりの面積：1㎡（開くことも考えて）

※キャビネット1本には、約2万枚の書類が保管可能です。（1段4000枚、5段で20,000枚）

2. 検索コスト削減効果

(a) 人数	(B) 人件費 月額	(C) 分給 (B)÷月労働 日数21日÷ 8時間÷60	(D) 1日の検索 時間合計 単位：分	(E) 検索の 短縮時間 10分	(F)' 検索の 年額費用 (C)×(D)×月日数 21日×(a)×12か月	(G) コスト削減 年間額 (C)×(E)×月日数 21日×(a)×12か月	(G)' コスト削減 5年間額 (G)×5年
20名	250,000円	@24.8円	20分	10分	2,499,840円	1,249,920円	6,249,600円
名	円	円	分	分	円	円	円

1人が1日に、紙書類を検索する時間は平均10分～20分といわれています。電子化により書類検索の時間を1日平均10分程度減らすことができれば、大幅なコスト削減になります。

3. その他効果 共有化や紛失防止等に対する”効果”を、金額に換算してみてください。

電子化で得られる効果	概要	効果金額
情報の共有化	スキャンデータであれば、複数の人が同時に お使いいただけますし、メール等で送ることも可能です。	円
劣化防止	劣化が気になる用紙も、電子化すると劣化しません。 (スキャン時の状態のままです)	円
紛失防止	紙は紛失する可能性があります。電子データは、削除しない 限り、紛失しません。また複写が容易なため、別置保存するこ とも可能です。	円
セキュリティ対策	閲覧者を限定するため、パスワード等のセキュリティの設定も 可能です。	円
事業継続計画対策	地震、火災、水害などの災害が起こる場合に備えて、必要不可 欠な文書等のバックアップが容易になります。	円

費用対効果 1. 場所効果、2. 検索コスト削減効果、3. その他効果とスキャン費用との比較

効果	年間効果	複数年(5年)効果	スキャン費用
1. 場所コスト効果	円	円	円
2. 検索コスト効果	円	円	
3. その他効果	円	円	
合計：	円	円	

お問合せ 株式会社 福岡アドセンター 電子化サービス部（平日9時～18時）

TEL:092-551-5521 ☒ info@f-ad.jp(24時間365日)